

## ブドウ「ルビーロマン」の ほ場の明るさ測定アプリの開発

「ルビーロマン」の出荷基準を満たすきれいな赤色にするためには、着色期間のほ場の明るさが重要であり、ブドウ棚を見上げた時の空の割合として25%が適正であることが明らかとなっています。しかし、明るさを測定するには、ブドウ棚のデジタル画像をパソコンで解析する必要があり、現場で測定できないことが問題となっています。そこで石川県農林総合研究センター農業試験場では、誰でも簡単にほ場の明るさを測定できるアプリを開発したので紹介します。

### ☆技術の概要

1. スマートフォンを上に向けるだけで、生産ほ場で簡単に明るさを測定できます（図1）。
2. 測定精度は従来法と同等であり、解析に要する時間は1秒で従来法の100分の1と大幅に短縮できます（図2）。
3. 測定値が音声で出力されるので、樹を見ながら手で作業ができます。



図1 測定開始画面(左)と測定画面(右)

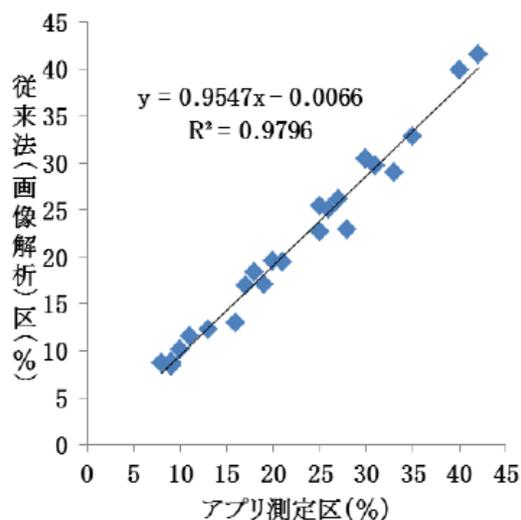


図2 アプリによる明るさの測定と従来法  
の関係

### ☆活用面での留意点

1. コンテンツの利用はiOS端末に限られます。
2. 本研究は公益財団法人いしかわ農業総合支援機構「農林水産基幹技術開発トライアル事業」により、株式会社エイブルコンピュータと石川県農林総合研究センターがコンソーシアムを組んで実施しました。
3. 詳細については、石川県農林総合研究センター農業試験場砂丘地農業研究センター (TEL:076-283-0073) にお問い合わせください。